

わっか

鳥取市のまちなかを応援する雑誌
夏
 2019 SUMMER
WAKKA
 vol.36

アートスペース
 からふる

contents

- 02. まちの新しい動き
 ◆アートスペースからふる
- 04. とっとりまちづくり
 ◆鳥取市まちなか遊休不動産活用
 マッチング制度
 ◆空き家会議「住」報告
- 06. がんばる商店街
 ◆鳥取太平線通り商店街振興組合
- 07. まちの気になるお店案内
 ◆阿部珈琲・松本宇治園
- 08. イベント情報・レポート



ご自由にお取り下さい
 TakeFree

アートスペースからふる

平成31年1月、若桜街道沿いに楽しくなる空間がオープンしました。その場所は『アートスペースからふる』。個性あふれるアート作品たちがショーウィンドウをにぎわせています。

一般社団法人アートスペースからふる、学校法人鶏鳴学園、若桜街道商店街振興組合の三者で結成された「アートによる共生のまちづくり協議会」が運営を行っています。その中心となっている一般社団法人アートスペースからふる理事長 妹尾恵依子（せのお えいこ）さんに、どんな活動を行っているのかお話を伺いました。

活動の始まりは、私自身が個人で始めたアート教室でした。美術教諭として、白兔養護学校で講師として勤務していた時に、生徒の皆さんが創作されるものが字も絵もとても面白い！と感じました。当時は、障がいのある方が通えるカルチャー教室がほとんどなく、ニーズがあるのではと思い、知人に場所を借りて、平成7年に障がいのある方もない方も来ていただけるマンツーマンのアート教室をスタートしました。

その後、福祉系NPO法人の傘下で就労継続支援B型事業所の活動に発展し、このたび独立した法人を立ち上げ、場所を若桜街道に移して活動を拡大しました。



ギャラリーからふる



アートスペースからふるの2階は、どなたでも使っていただけるギャラリーとコミュニティスペースです。ギャラリーでは、月の1・2週はB型事業所の利用者さんであるからふる所属アーティストの創作したアート作品の個展や企画展、3・4週は一般に貸し出しを行っています。からふるのスタッフが展示の仕方をサポートしますので、初めての方も気軽にご利用ください。

ワークショップやセミナー、会議での利用も可能です。

からふるの展示開催中も、会議等での利用はできます。

アート作品に囲まれた空間は、話題が盛り上がり、発想力が生まれたりすることもあるみですよ！

コミュニティスペースは、無料でどなたでも使っていただけ、カウンターテーブルとイス、本もたくさん設置しています。落ち着いた雰囲気なので、お昼などのちょっとした休憩やひとりで考え事をしたい時にぜひどうぞ。



コミュニティスペースからふる



アートからふる



親子クラス ワークショップ

毎月第1・2週水曜
10:30~12:00
参加費 親子1組500円
(子ども2人目から200円)
材料費 別途(1人100円程度)

また、親子クラスは当日飛び込みの単発参加もOKで、自由に絵の具や粘土を使って造形あそびを体験できるワークショップをしています。おうちでは汚れが気になる絵の具あそびも、からふるに来て子どもさんたちに思う存分にやってみたらと思います。

ギャラリースペースを使って、第1・2週の火曜と水曜には、アート教室「ソビバからふる」として3つのクラスを開講しています。
油彩や水彩、デッサンの基礎を学べる一般クラス、ジャンルを問わず表現を楽しむ学生クラス(小学生~高校生)があります。特に学生クラスは人気です。障がいのあるなしに関わらず、どのお子さんも、すく自由に行っています。その子の持つ創作意欲を自由に発散できる大事な場になっていくのだなあと感じています。



新たに鶏鳴学園さんとの連携で、小学生から高校生を対象とした「適応指導教室すてっぷ」での活動を始めました。学校に行きづらい子どもさんたちは、思いがたくさんあるけど発信がでずに黙り込むという選択をしているのではと思います。絵を描くことで自分の心を開放している時間をつくってあげればと取り組んでいます。これまでの活動で得てきたことを、広く役立てていければと考えています。
私たちは、アート活動に携わる上で、ご本人の発想やオリジナリティをいちばんに考えています。また、自分の中にあるものを表現して、その生み出した作品を人に見てもらおうという行為が大事で、それをサポートしています。どうしても大勢の人たちと同じことを求められるが、障がいがある原因でできないことがある。自信をなくしてしまいがちな中で、自分が描いた作品をすごいねと言ってもらえることとって楽しいなと感じてくれていると思います。アートのスペースからふるは、あなたがあなたで素晴らしいんだよと言ってもらえる、そんな場所にしたいです。
もちろん絵そのものには好きすぎがあつて、どんな作品が評価を受けるかは分からないけど、自分の中から出てきた作品は、障がいのあるなしに関係なく、すく力があつてあります。障がい者の本物の



アートに、より多くの人に触れてほしいと考えて、若校街道に拠点を移しました。からふるのアーティストの知名度や人気を高めていきたいと思っています。
建物正面の寄付つき自販機で飲み物を買う、会場を利用する、アートを見る、グッズを購入する、アートのスペースからふるはどんなことでも福祉につながる場所。ぜひ足を運んでみてください。

アートのスペースからふる

鳥取市元町101 TEL&FAX:(0857)35-0191
営業時間:火~土 9:00~17:00 定休日:日・月・祝

年末年始

[f アートのスペースからふる](#) [検索](#)



とっとりまちづくり

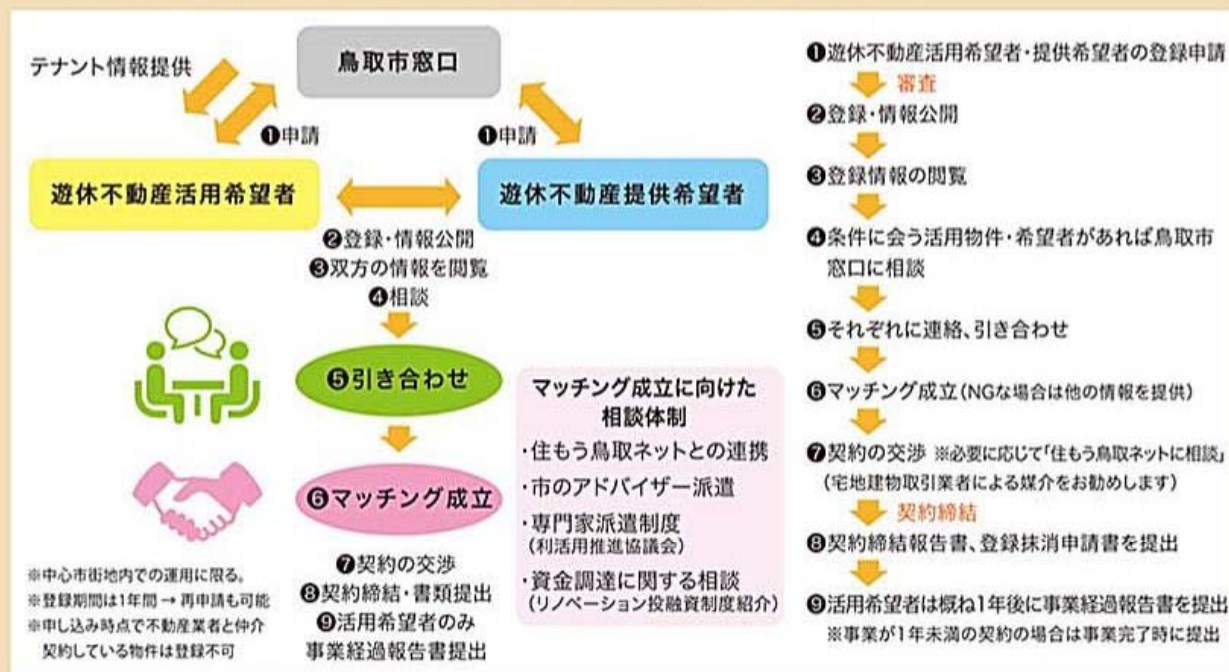
～まちなかの取り組みをご紹介します～

「鳥取市まちなか遊休不動産活用マッチング制度」を開始しました！

鳥取市では、中心市街地における遊休不動産の活用及び起業を促進することにより、中心市街地の魅力の向上及び地域課題の解決を図るため、「鳥取市まちなか遊休不動産活用マッチング制度」を開始しました。中心市街地における遊休不動産活用希望者の「遊休不動産活用希望情報」及び遊休不動産提供希望者が提供しようとする「遊休不動産情報」の登録、登録情報の公開並びにマッチングを行う制度です。 ※遊休不動産…空き家、空き店舗等建築物の空き物件及びその敷地、空き地、月極駐車場等の低未利用地

制度の流れ

- ・「遊休不動産を活用して事業を行おうとされる方（遊休不動産活用希望者）」又は「遊休不動産を活用する事業のために遊休不動産を提供しようとする方（遊休不動産提供希望者）」に申請書を提出していただき、審査のうえ情報の登録及びウェブサイト等での公開を行います。
- ・公開された登録情報により条件に合う遊休不動産活用希望者又は遊休不動産提供希望者が現れた場合は、双方に連絡を取り、引き合わせの場を設定します。
- ・当事者間で交渉していただき、契約を締結された場合は、契約締結報告書を提出していただきます。



利用の要件・留意点

- ・提供する遊休不動産は中心市街地の魅力向上又は地域課題の解決に寄与する事業のため活用しようとするものであること
- ・遊休不動産を活用し、中心市街地の魅力向上及び地域課題の解決に寄与する事業であるもの
- ・遊休不動産の活用が単に自らの居住を目的とした住居としてのみの活用でないこと。
- ・利用目的が公序良俗に反しない、かつ政治、宗教活動等でないこと。
- ・活用する遊休不動産に関する売買又は賃貸借の交渉及び契約の締結については、市は関与しません。
- ・物件の調査や契約交渉には専門的知識が必要です。トラブル防止のため、宅地建物取引業者へ媒介を依頼されることをおすすめします。

詳しくは鳥取市中心市街地整備課へご相談ください！

空き家会議「住」を3/24日に開催しました！

テーマ

働 遊
学 住



これから
まちを
どう使う？



鳥取ホリノベーションまちづくり

会場：遷喬地区公民館

今回の空き家会議のテーマは「住」。鳥取市では中心市街地エリアの袋川以北を居住推進ゾーンと位置づけ、まちなか居住推進のために様々な取り組みを行っています。

昨年度から地域、大学と連携し、遷喬地区にて実施した「空き家の実態調査」を鳥取大学工学部長曾我部先生に発表いただいたほか、司法書士の濱川先生からは「空き家活用にあたっての課題解決策」についてお話しいただきました。その後、実際に遷喬地区で仕事をされたり、お住まいの方に参加いただき、「まちなかを楽しむ暮らし」についてクロストークを行いました。参加された方からは、「空き家と移住、活用希望者とを結びつける仕組みを作ることが必要」「住環境は良いが、地域にキーパーソンがおらず住民意識にまとまりがない」といった意見をいただきました。

「とっとリノベーション」で検索！



便利なまちなかに住みたいと思っている人々は一定数いる



空き家の所有者を自ら直接探すことは困難



所有者を知っている人は高齢になってしまっている



左から、濱井文栄さん(フリーアナウンサー)、長曾我部まどかさん(鳥取大学工学部)、濱川康夫さん(鳥取県司法書士会)、尾崎栄子さん(鳥取県建築士会)、中村彩さん(株式会社nido)

地域内で空き家を知っている人、連絡をとれる人は高齢化してきているので、空き家情報をデータでまとめる必要があると思います。遷喬地区は病院や学校が近く、住環境は良いところです。みんなが楽しく豊かに住める居住地として、若い方から高齢の方まで居住者を増やしていきたいと考えています。



鳥取市自治連合会 遷喬地区会長 浦木清さん

※まちなか…鳥取市中心市街地活性化基本計画に定められた中心市街地区域内

お問い合わせ先：鳥取市都市整備部中心市街地整備課 鳥取市尚徳町116鳥取市役所本庁舎2階
TEL:0857-20-3276 FAX:0857-20-3048 E-mail:shigaichiseibi@city.tottori.lg.jp

お気軽に
お問い合わせ
ください！

オーガニック・プロムナード 「太平線通り納涼マルシェ2019」



▲鳥取太平線通り商店街振興組合 理事長 石上 晋一さん

大きなクスノキがシンボルの瓦町ロータリーから太平線通り交差点までのおよそ160mの通りに、昔ながらのお店とおしゃれな服屋さんなどが混在する「鳥取太平線通り商店街」。鳥取駅から歩いてすぐの距離でありながら、なんだかゆったりとした空気感のある商店街です。

この商店街で推拿整体のお店をされている石上晋一さんは、昨年6月、長年理事長をつとめてこられた松下俊長さんからその役を受け継ぎました。そして、種苗店を経営する白木ゆかりさんが副理事長に就き、商店街の活動を組合員の中で共有し、交流やコミュニケーションをもっと高めていこう、と取り組まれています。

鳥取太平線通り商店街振興組合では、毎年、夏まつりのイベントを組合員が総出で盛り上げてきました。今年の夏は、7月27日土曜の夜にオーガニック・プロムナード「太平線通り納涼マルシェ2019」を開催します。また、学生と一緒に商店街の課題解決に取り組み実践型インターンシップ事業を実施されます。

今年度の鳥取太平線通り商店街の活動テーマは、「持続可能な地球・とつとりの未来」(ESDイニシアチブ)と「2015年に国連で採択された持続可能な開発目標と訳されるSDGs (Sustainable Development Goals)」。商店街活動とどうつながるのかをたずねてみると、「SDGsには、資源や省エネ、森林保護、経済、教育などの17の多様な目標があつて、個人でもお店でも小さなことから取り組めるものです。例えば、商店街にあるお店がされている



▲白木さんと石上さん

靴の修理や洋服のリユースなんかも。それに、白木屋さんなど100年以上お店が続いていること自体が、SDGsを実践されているってことなんですよ。」と石上さん。ローカルで身近なことの積み重ねが、持続的なまちづくりにとっても大事なことなんですね。

「SDGsというこれまでと違うものさしを入れて、持続可能な社会の目標に目を向けることで、新しい切り口でお店や商店街の魅力を見つけていきたいですね。人と人とのつながりを大切に、誰でも自由に一緒に活動できる環境をつくっていきたいと思います。」と石上さんはおだやかに話されます。

今年の太平線通り納涼マルシェは、オーガニックマルシェやロシア茶、こども緑日やエコ工作、ウクレレなどの演奏会を計画されています。夕涼みがたらず、ぜひお出かけください！



▲昨年のイベントの様子

イベント情報

太平線通り納涼マルシェ2019
令和元年7月27日(土)17:00～
鳥取太平線通り商店街アーケード一帯にて
【お問い合わせ先】
鳥取太平線通り商店街振興合
WEB: <http://taihei1000.jp/>





まちなかシエルジュの まちなかになる お店案内

夏本番です。暑い夏、おうちで冷たい飲み物をつくって、涼やかなひと時を過ごしてみたい方はいかがでしょうか。

今号では、計り売りもされているお茶と珈琲の専門店をご案内します。お店では、選び方やいれ方のコツなども教えてくださいます。ぜひ、店主さんとお話してみてくださいね。



自家焙煎珈琲専門店

阿部珈琲 あべこーひー



あべ たかし

店主の阿部高志さんの手で自家焙煎された香ばしい珈琲豆が並ぶ店内。焙煎は、ほぼ毎日、朝から半日位かけて。仕入れた生の豆をハンドピックで選別し、焙煎機で焼き、さらにもう一度ハンドピックで状態のよくないものを取り除きます。焙煎の仕方珈琲の香りや味が変わるため、手間のかかる経験値も問われる仕事です。

阿部さんのこだわりは、お客さんに合った焙煎や豆のブレンドをすること。鳥取には、酸味がやわらかく広がり珈琲の味がよく残る、やや深煎りを好む方が多いとのこと。

暑い夏に飲みたくなるアイスコーヒーにも、専用にブレンドし焙煎した豆を販売されています。アイスは香りとコクがポイントで、フレンチローストという深めの焙煎をするため、それに合うコロンビアで栽培された豆をメインにブレンドされています。アイスコーヒーを淹れるには、サーバーか耐熱グラスにたっぷりの氷をいれ、通常の倍量の豆を使い、氷に当てるように抽出するのが最も簡単な方法だそうです。

実は阿部さんは紅茶もお好きで、波みがなくて気に入っているイギリスの紅茶を1種類だけ扱っておられます。水出しもOKでひそかなオススメ品です。

住所：鳥取市川端2-109 定休日：日曜日

TEL：0857-22-2998 営業時間：8:00~18:30



お茶と茶道具専門店

松本宇治園 まつもとうじえん



智頭街道商店街で三代続く「松本宇治園」。宇治茶を専門に扱い、創業から変わらないスタイルで、茶葉は竿ばかりを使って10gから計り売りをされています。店内には、大小の木製の茶箱があちこちに。現在も販売用の茶葉は小ぶりの箱に保存され、昭和の時代に産地から茶葉が詰められて届いたという大きな茶箱はディスプレイに使われ、歴史を感じられます。

三代目としてお店を切り盛りされている松本由美子さんに、夏のお茶の楽しみ方を教わりました。まず、暑い時の水分補給には水出しの煎茶を。専用の茶葉は、水でも茶葉がひらきやすく工夫されており、ボトルに水と一緒に冷やすだけの簡単なティーバッグタイプもあります。鳥取の水は軟水でおいしいので、水出し茶に向いているそうです。

いちばんのおすすめは「クールグリーン」という加糖の抹茶。牛乳に溶いて抹茶ミルクにしたり、かき氷にたっぷりかけると宇治氷に。山政小山園という抹茶問屋が製造しているので、すっきりとした甘みで上質な抹茶の風味を感じられます。

夏の企画で、有田焼や波佐見焼の器なども並んでいます！

住所：鳥取市元町302 定休日：日曜日・祝日

TEL：0857-23-3116 営業時間：10:00~18:00



※イベント内容等は変更となることがありますので、ご了承ください。

期 間	イ ベ ント 名	会 場	主 催 者
7/4㊦～6㊦	鳥取山草同好会 納涼山野草展	パレットとっとり市民交流ホール	鳥取商工会議所、鳥取山草同好会
7/6㊦	夏のアコースティックパーティー	駅前太平線バード・ハット	鳥取大学 フォークソング部
7/7㊦	ワンダーレボリューション2019	パレットとっとり市民交流ホール	とっとりまちなか音楽祭実行委員会
7/13㊦・14㊦	セタライブ	パレットとっとり市民交流ホール	鳥取大学フォークソング部
7/15㊦	被爆74年・映画「父と暮せば」上映会	鳥取市民会館大ホール	鳥取コミュニティシネマ
7/20㊦	ふるさと手づくりまつり	パレットとっとり市民交流ホール	東部地区専門校協同企画
7/20㊦	バード・ハット サマーフェスティバル ～青い鳥コンサート2019&山陰三ツ星マーケット～	駅前太平線バード・ハット	新鳥取駅前地区商店街振興組合
7/20㊦～8/10㊦ 毎週土曜	本通土曜市 (歩行者天国は7/27㊦・8/3㊦)	鳥取本通商店街一帯	鳥取本通商店街振興組合
7/27㊦	バード・ハット サマーフェスティバル ～山陰三ツ星マーケット～	駅前太平線バード・ハット	新鳥取駅前地区商店街振興組合
7/27㊦	太平線通り納涼マルシェ2019	鳥取太平線通りアーケード一帯	鳥取太平線通り商店街振興組合
7/28㊦	第120回 いなばのお袋市	駅前サンロード	新鳥取駅前地区商店街振興組合
8/1㊦～8/16㊦	ペットボトルキャップでしゃんしゃんアート!	パレットとっとり市民交流ホール	鳥取商工会議所
8/4㊦	第55回鳥取しゃんしゃん祭創作踊りコンテスト	駅前太平線バード・ハット	鳥取しゃんしゃん祭振興会
8/10㊦	カワバタサマーナイト	川端二丁目出雲大社鳥取分院	川端界隈活性化協議会
8/11㊦	映画「犬に名前をつける日」上映会	鳥取県立博物館	クララとクロダのひよこリシネマ
8/13㊦	第55回鳥取しゃんしゃん祭 前夜祭	風紋広場、バード・ハット、ケヤキ広場	鳥取しゃんしゃん祭振興会
8/14㊦	第55回鳥取しゃんしゃん祭 一斉傘踊り	若桜街道、智頭街道、バードハット他	鳥取しゃんしゃん祭振興会
8/14㊦	智頭街道鈴傘(しゃんしゃん)夜市	智頭街道沿い山陰合同銀行駐車場	智頭街道にぎわい協議会
8/18㊦	映画「志乃ちゃんは自分の名前が言えない」 上映会	鳥取市民会館大ホール	鳥取コミュニティシネマ (一財)鳥取市教育福祉振興会
8/25㊦	第121回 いなばのお袋市	駅前サンロード	新鳥取駅前地区商店街振興組合
9/6㊦ ※雨天時は9/13㊦	フライデー・イン・ザ・パーク (やよい公園野外ライブ)	弥生公園	とっとりまちなか音楽祭実行委員会
9/12㊦～15㊦	わくわく絵てがみ展	パレットとっとり市民交流ホール	鳥取商工会議所 明治地区公民館絵てがみ教室 鳥洋会絵てがみサークル
9/14㊦～16㊦ 9/17㊦～10/31㊦(予定)	鳥取砂のルネッサンス2019 砂像グランプリ 砂像展示	風紋広場	鳥取砂のルネッサンス実行委員会
9/22㊦	第122回 いなばのお袋市	駅前サンロード	新鳥取駅前地区商店街振興組合
9/28㊦・29㊦ ※9/28㊦は時代行列	第20回鳥取三十二万石お城まつり	9/28:鳥取市中心市街地 9/29:史跡鳥取城跡(久松公園)	鳥取三十二万石お城まつり実行委員会

発行/鳥取市中心市街地活性化協議会・鳥取市都市整備部 協賛/鳥取市商店街振興組合連合会
 ■わっかに関するお問い合わせ先/鳥取市中心市街地活性化協議会 まちなかシェルジュ(鳥取県鳥取市弥生町3-2-10)パレットとっとり市民交流ホール内
 TEL:0857-39-0777 FAX:0857-39-1222 E-mail:info@totori-machinaka.com WEB:http://www.totori-machinaka.com/
 ※この印刷物は、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(グリーン購入法)に基づく基本方針の判断の基準を満たす紙を使用しています。

わっかモニターレポート

「BOKUGOTO」



令和元年初日。鳥取駅風紋広場にて開催した「BOKUGOTO」。「シゴトでもママゴトでもなくボクゴトを」をコンセプトに、27店舗が集い、広場を賑わせました。飲食はもちろん、フリーハグ、DJ教室など、出店者の「好き」が各々のブースで爆発し、熱気に包まれました。1平米50円で多種多様な使用が可能な風紋広場。日常が、様々な人のボクゴトが人の喜びを生み出していく場所になったら面白いな、そう感じた1日でした。

うらばやしまさひろ

BOKUGOTO実行委員会 浦林真大



表紙写真:アートスペースからふるの皆さん 撮影場所:アートスペースからふる